

ボランティアの育成・支援

※本事業は、主催事業「感動塾・みちくさ うしずサイエンスクラブ」の事前研修として実施しました。

〈令和4年7月31日(日)〉

【目的】

主催事業の事前研修を通じて、ボランティアスタッフがプログラムの流れや指導のポイントを学習し、主催事業当日、円滑に子ども（参加者）のサポートが行えるようになることを目的として実施する。

【対象】

主催事業に参加するボランティアスタッフ

【参加者】

参加者 8人

【プログラム内容】

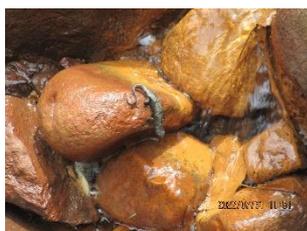
11:30 採集活動の基本について（現地調査の進め方）

13:00 仲間づくり・キャンプファイヤーについて

14:15 野活チャレンジピック（水）について

15:30 子どもの安全管理等について

「採集活動」



水生生物観察エリアで、事故防止のための注意点や採集活動の際の留意点等について学びました。

「仲間づくり・キャンプファイヤー」



Project Adventure のプログラムを参考に非接触型の仲間作りゲームを体験しました。その後、ボランティアスタッフが考えたレクリエーションの練習を行いました。また、キャンプファイヤーの進行方法の中で、薬品を使って点火する方法（マジック点火）等について学びました。

「野活チャレンジピック（水）」



ProjectWE Tカリキュラムアンドアクティビティガイドの「水リンピック」を参考に開発されたプログラムを体験しました。水に関する活動を通じて、水の性質について体験的に学ぶ方法を学びました。

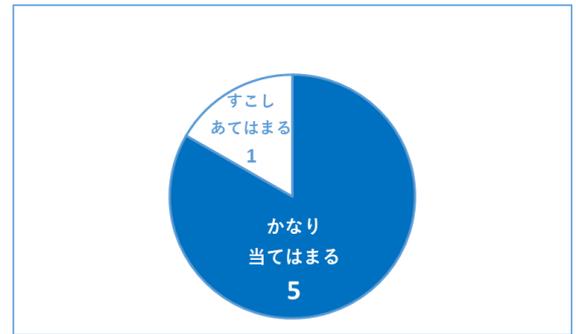
「子どもの安全管理等について」



参加者が子ども対象で、ボランティアスタッフが活動の支援に当たる際、子どもたちの安全をどのようにして確保するか、ということ学びました。具体的には、子どもの存在を常に意識すること、適宜健康状態を確認すること、個人の特性や人間関係を把握することなどを学びました。

■参加者アンケート結果（回答6人）■

①個人の目標を達成できた。



②運営スタッフを信頼して活動できた。



③今回のような青少年育成事業があれば、また参加したい。

